

Lenovo
ThinkAgile MXシリーズ

Lenovo

Microsoft HCI Platform on Lenovo ThinkAgile MX Series

Lenovo × Microsoftが実現 ——
クラウドとオンプレをつなぐ、次世代HCIソリューション

Lenovo



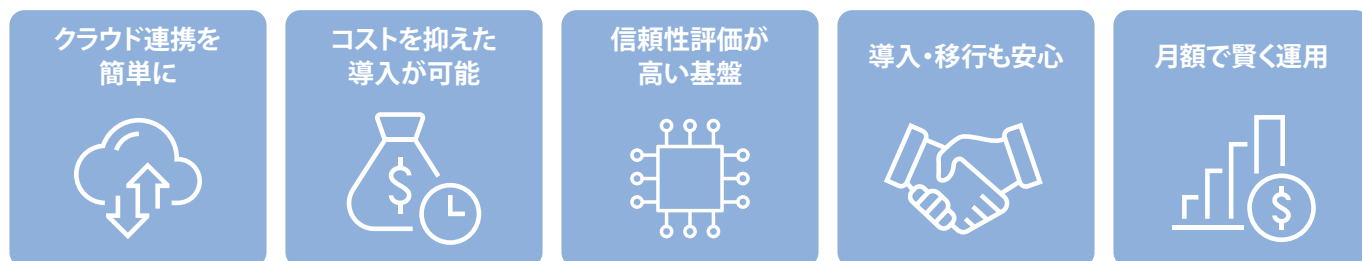
Microsoft

Lenovo ThinkAgile MXシリーズ

LenovoとMicrosoftの協業により、 ハイブリッドクラウド機能をシンプルに実現

Lenovo ThinkAgile MXシリーズは、信頼性に優れたThinkSystemをベースに、Microsoftとの協業により誕生したハイブリッドクラウド対応の仮想化ソリューションです。両社は共同開発・検証を通じて、オンプレミス環境を維持しながら、特定のワークロードを柔軟にMicrosoft Azureへ移行できる仕組みを提供しています。仮想化基盤の運用をシンプルにしつつ、クラウドの俊敏性と拡張性を取り入れることで、企業のITインフラに新たな選択肢を提示。セキュリティやコスト管理を重視しながら、AIやデータ活用など次世代のニーズにも対応可能です。ハイブリッド・マルチクラウド環境へのスムーズな移行を支援し、ITの柔軟性と効率性を両立する理想的な仮想化基盤です。

ThinkAgile MXが選ばれる理由



オンプレの安心とクラウドの俊敏性を両立するHCI

ThinkAgile MXは、外部ディスクストレージを必要としないハイパーコンバージドインフラ (HCI) として、コンピューター・ストレージ・ネットワークを統合。LenovoとMicrosoftによる事前検証・統合済みの構成のため、互換性を気にせず、安心して導入・運用できます。オンプレミス環境を維持しながら、Microsoft Azureと連携でき、Azure Arcによる統合管理も可能です。インターネット接続が制限されたクローズド環境でもローカルでの運用が可能です、必要に応じてクラウド連携を柔軟に選択することができます。

信頼性に定評ある安心サーバー

Microsoftに認定され事前検証・統合済み

Azure Localをプリロード可能

ThinkAgile MXでハイブリッドクラウドを手軽に実現



Windows Admin Center (統合管理)



Hyper-V
(ハイパーバイザー)



SDS
(ストレージ)



SDN
(ネットワーク)

Azure Local / Windows Server Datacenter



検証済みのサーバー



Azureハイブリッドサービスへの接続

クラウドを OS の標準機能のように活用

- Azure Backup (バックアップ)
- Azure Site Recovery (災害対策)
- Azure File Sync (ファイルサーバー)

- Azure VM (仮想マシン)
- Azure Arc (クラウド環境の統合監視)
- Azure Monitor (リソース監視)

コストを抑えた手軽なHCI環境の構築が可能

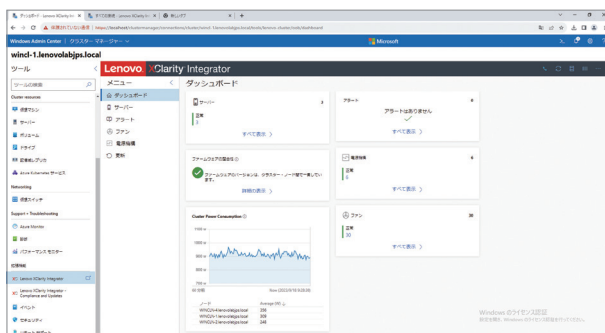
ThinkAgile MXは、高価な専用ネットワークスイッチを使わずに、2ノードや3ノードの小規模構成が可能です。また、Windows Server Datacenterライセンスを利用するS2D (Storage Spaces Direct) の環境では、HCI機能とWindows ServerのゲストOSが含まれるので、追加のソフトウェア費用を抑えることも可能。



スイッチレスのノード間直接接続

業界最高レベルの信頼性・性能・セキュリティを備えた仮想化基盤

高可用性設計のThinkSystemサーバーは、ITIC社の信頼性評価でx86サーバー稼働率No.1を継続して獲得。この特長を継承したThinkAgile MXは、Azure Local またはWindows Server Datacenter を搭載し、外部ストレージ不要のHCI構成で、オンプレミスの安定性とクラウドの柔軟性を両立します。さらに、事前テストに基づく「Best Recipe (最適構成)」により、ファームウェアとデバイスドライバの最適な組み合わせが保証され、システムの安定稼働に大きく貢献します。XClarity ControllerとProactive Platform Alert (PPA) によるハードウェアの障害予兆検知に加え、Windows Admin CenterとLenovo XClarity Integratorの連携により、ハードウェア、ソフトウェア、仮想マシンの運用管理を一元化。TPM 2.0によるセキュリティ強化も標準搭載し、安心・安全なハイブリッドクラウド運用を支援します。



ハードウェアとソフトウェアの一元管理



Lenovoプロフェッショナルサービスが、導入から仮想マシンの移行までを一貫して支援

初期セットアップは、山形県米沢工場で提供するファクトリー・インテグレーション・サービスにより実施され、日本のお客様が求める高い品質要求に応える体制を整えています。専任技術者がサーバーの内観・外観検査、ベストレシビに基づくファームウェア更新、UEFI設定、OS導入まで入念な品質チェックを実施。初期不良率0%の実績を誇る高品質を実現しています。最終セットアップは設置先で専門チームが対応し、ThinkAgile MX環境の構築から既存環境の移行までを安心してお任せいただけます。複雑になりがちなハイブリッドクラウド基盤も、Lenovoの豊富な知見によりシンプルに導入可能。



Lenovoプレミアサポートで、ThinkAgile MXの保守体制も万全

障害発生時には、専任のLenovo技術者が24時間365日体制で日本語によるサポートを提供。専用の電話番号を用意し、複雑なボタン操作なしで、障害窓口につながります。Lenovo XClarityによるハードウェアイベントの自動通報機能も利用可能。必要に応じて、交換部品の取り付けには現地技術者を迅速に派遣し、ダウンタイムを最小限に抑えます。迅速かつ的確な対応で、仮想基盤の安定運用を力強く支えます。



Lenovo TruScaleで、ThinkAgile MXを月額料のサービスとして利用可能

初期費用を抑え、月額課金で柔軟に導入できるオプションを提供。資産を持たずに、必要な分だけ使えるクラウドライクな利用モデルにより、オンプレミスでありながらパブリッククラウドと同様の利用体験を実現します。データ主権やセキュリティを重視する企業にとって、クラウドの柔軟性とオンプレミスの安心感を両立できる選択肢です。さらに、ビジネスの成長に応じたりリソース増設や、24時間365日の監視、専任CSMによる対応により、IT運用の負担を軽減。お客様は本業に集中しながら、安心してインフラを活用できます。

多様なニーズに応えるThinkAgile MXシリーズのラインナップ

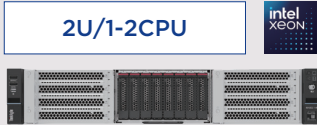
Intel® Xeon® 6 プロセッサ搭載モデル



MX630 V4
省スペース・高性能により
VDIや仮想化、支店展開に最適



MX650 V4
高い拡張性を持ち、ミッションクリティカルな
ワークロードに最適



MX650a V4
GPU特化しVDIやAI/ML用途に最適
(ダブル幅GPUを最大4枚搭載)

第5世代Intel® Xeon® スケーラブル・プロセッサ搭載モデル – Premier Solution、統合システム、認定ノード



MX630 V3
省スペース・高性能により
VDIや仮想化、支店展開に最適

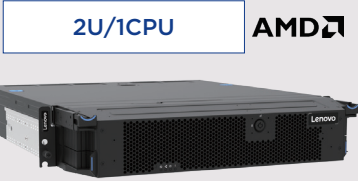


MX650 V3
高い拡張性を持ち、ミッションクリティカルな
ワークロードに最適



MX650 V3 (Premier Solution)
AI/ML用途を含むミッションクリティカルな
ワークロードに最適

エッジ向けモデル – Premier Solution



MX455 V3 Edge (Premier Solution)
堅牢性と設置性に優れ、エッジや拠点環境
へのAI展開に最適

ThinkAgile MXのOS選択肢

	Azure Local OS		Windows Server Datacenter (S2D)
ホストOS	サブスクリプション (月額)	OEM版ライセンス (一括購入)	OEM版ライセンス (一括購入)
プリロード	可能	可能	不可 (要インストール)
サポート	※契約に準ずる	含まれる (最大5年間)	Enterprise Software Support (別途購入)
Windows Server ゲストOS	別途用意	無制限 (Windows Server 2025)	無制限 (Windows Server 2025)
Azureへの接続	必須		任意
特徴	HCI専用OSでリモート管理を想定した最低限のインターフェイス		ホストOSもゲストOSも使い慣れた従来のユーザインターフェイス

※ホストOSのAzure サブスクリプションの契約により、サポートプランが異なります。

詳細はこちら

LenovoとMicrosoftのパートナーシップ
<https://www.lenovo.com/jp/ja/servers-storage/alliance/microsoft>



ThinkAgile MXシリーズ
<https://www.lenovo.com/jp/ja/servers-storage/sdi/thinkagile-mx-series/>



お客様導入事例
<https://www.lenovojp.com/business/case/keyword/converged/>



お問い合わせはこちらまで

✉ Tech_ISR@lenovo.com

レノボ販売店:

●このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。●表示画面および印刷帳票の出力例のうち、特に断り書きのない出力例のデータ部分はすべて架空のものです。●画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。●このカタログの情報は2025年10月現在のものです。●製品、サービス等詳細については、弊社もしくはビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。●当カタログ記載の製品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。●Lenovo、レノボ、Lenovoロゴ、ThinkSystem、ThinkAgile、Lenovo XClarityはLenovoの商標です。●Intel® および Xeon® は、Intel Corporation またはその子会社の商標です。●AMD は Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。●Microsoft®、Hyper-V®、Windows Server®、および Windows® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。



レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ合同会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX

2025年10月版